

「現在」と「未来」の ミッション

多くの卒業生から「ここがよかった」という言葉が聞かれるミッションの進路指導。
合格実績の躍進を担う、その中身について、進路指導課主任が語る。

リレートーク2011
Vol.2



北陸学院高等学校 進路指導課主任・教諭

高柳乃輔

たかやなぎだいすけ

Profile

1966年生まれ。富山市出身。金沢大学文学部史学科卒。同大学大学院文学研究科修士課程修了。91年より北陸学院短期大学、高等学校で教壇に立ち、98年より高等学校の専任教諭に。担当教科は地理歴史と公民。学級担任を経て2004年より進路指導課の主任となる。



北陸学院中学校・高等学校の図書室にて生徒と

「最適な受験スタイルを選ぶ」という発想

進路指導課では、在校生向けにさまざまな冊子を作成しています。とくに3年次には、一般入試用、推薦入試用、指定校推薦用、北陸学院大学用、短大用など、受験スタイルごとに冊子を作り、その内容に関する説明会と担任との面談を並行して行います。

保護者世代と比較すると、現在の大学入試は本当に多様化しています。かつては一般入試に重きが置かれていましたが、今では受験生の資質や能力を評価する推薦入試も無視できなくなっています。一般入試であれ推薦入試であれ、入試方法がその生



進路指導課が配布する資料の一部

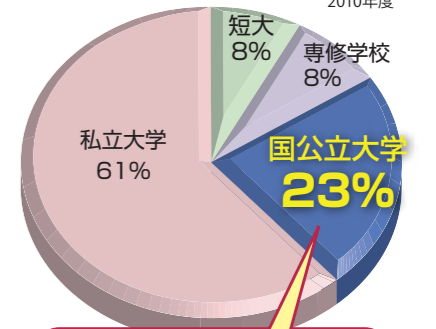
徒の価値を決めるのではなく、最適な入試方法を選ぶことが何より大切です。一般、推薦、公募制、AOなどを効果的に組み合わせることで見えてくる進路もありますし、本校ならその為のノウハウがある。教育方針の「勉強プラスもうひとつ」を実践しながら、きちんと実績を残せる理由がそこにもあると思います。

可能性がある限りあきらめずより多くの「選択肢」を示したい

国公立大学や難関私立大学に挑戦する生徒には、センター試験後に、表紙に生徒の名前を入れた個別のファイルが渡します。ファイルの中には、試験の結果および進学・入試可能な大学名、可否に関するデータ、リスク等が細かく記入されています。進路決定は自主性を尊重しますが、可能性がある限りあきらめず、より多くの選択肢を示したいという願いから自主的に作り始めたもので、これを見て奮起してくれる生徒も多いですね。こうした努力を積み重ねてきた

安心を与える「伴走者」として
生徒とともに「ゴールを目指す」

【特別進学・英理進学コース合格実績】
2010年度



5人に1人が国公立大へ

「生徒あつての教師、生徒あつての学校」というのが本校の基本的な姿勢であり、生徒にとって、マラソンで走者を励まし、輝かせることができる伴走者のような存在でありたいと心がけています。当然、生徒と教師の間に一定の秩序は必要ですが、ともにゴールを目指して成長できることが理想であり、私はミッションがその理想を実現できる類い稀な学校であると信じています。校内をご覧いただければ分かりますが、本校では、生徒が教師に声をかける姿がよく見られます。「どんなことでも、いつでも相談でき、教師も必ず応える」という建学以来の伝統は、受験を控えた生徒にとっても大きな安心感になっているようです。

ことが、2010年度の入試において、特別進学・英理進学コースの5人に1人が国公立大学に合格できたという実績につながったのではないのでしょうか。

達成感が次の学習意欲を生む「ミッション」という「環境」

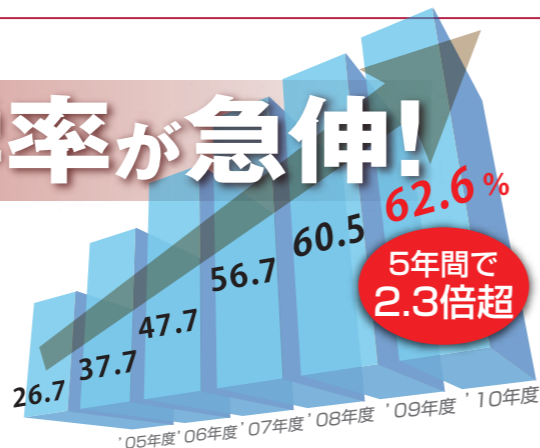
合格実績の急伸についてよく聞かれますが、小さな成功体験を積み上げていける本校ならではの「環境」が、大きく作用しているのではないかと思っています。小さな成功体験とは、勉強に限らず「中学では少なかった友人が、高校ではたくさんできて毎日が楽しい」とか「ボランティアでお礼を言われてうれしかった」等々。どんなことでもいいんです。キリスト教に基づく心の教育を大切にしている本校には、生徒たちが自分の居場所を見つけ、感動や成功体験を得る機会がたくさんあります。

薄い紙を一枚一枚重ねていくことで一冊の本ができるように、私は、ミッションなら小さな成功体験で得られる達成感を積み重ね、次の学習意欲や大きな成果へとつなげることができると確信しています。(談)

月刊北國アクタス2011年8月号掲載記事

4年制大学への進学率が急伸!

少人数制のメリットを最大限に活かしたきめ細やかな進路指導は、**91.3%**という圧倒的な現役進路決定率に表れています。なかでも、4年制大学への進学率は、この5年間で26.7%から**62.6%**へと急伸(2.3倍超)しており、国公立大学への進学者も、今や総生徒数の10%を超えています。



2010年度の合格実績(すべて現役合格)

※人数はすべて「のべ人数」

■特別進学コース[文系・理系]

[国公立大学] 石川県立看護大(看護) 石川県立大(生物資源環境) 金沢大(理工学域) 金沢大(医薬保健学域)2名 滋賀大(経済) 富山大(経済) 長崎大(歯防衛大(理工)2名 横浜国立大(理工)

[私立大学] 神奈川工科大(工) 神奈川工科大(情報)3名 金沢工業大(工) 関西学院大(理工) 京都産業大(経済) 近畿大(生物理工) 芝浦工業大(システム理工) 鶴見大(歯) 東京農業大(地域環境科学) 同志社大(神) 同志社大(心理) 同志社大(生命医科学) 同志社大(文化情報) 日本歯科大(新潟生命歯) 日本女子大(理) 北陸大(薬)3名 龍谷大(経済)

[専修学校] 石川県歯科衛生士専門学校 石川県立総合看護専門学校 金沢医療センター附属金沢看護学校

■英理進学コース[文系・理系]

[国公立大学] 石川県立看護大(看護) 金沢大(人間社会学域) 北見工業大(工) 神戸市外国語大(外国語) 名城大(人間健康)

[私立大学] 愛知学院大(文) 神奈川工科大(創造工)2名 金沢学院大(文) 金沢工業大(情報) 金沢工業大(環境・建築) 金沢工業大(工) 金沢星稜大(経済)2名 関西外国語大(外国語) 関西学院大(理工) 京都学園大(バイオ環境)2名 京都ノートルダム女子大(生活福祉文化) 京都ノートルダム女子大(人間文化) 国士館大(経営) 国士館大(21世紀アジア) 実践女子大(文) 昭和女子大(人間文化) 仁愛大(人間) 聖心女子大(文) 大東文化大(国際関係) 玉川大(農) 中央学院大(法) 帝京大(理工)2名 東海大(海洋)2名 東京女子大(現代教養)3名 同志社女子大(学芸) 東邦音楽大(音楽) 日本大(法) 法政大(経済) 北陸学院大(人間総合)8名 北陸大(薬)2名 武庫川女子大(音楽) 武蔵野大(人間関係) 明治大(経営) 立教大(現代心理)

[短期大学] 京都光華女子大学短期大学部 金城大学短期大学部 神戸女子短期大学 北陸学院大学短期大学部4名

[専修学校] 石川県立保育専門学校 金沢科学技術専門学校 金沢看護専門学校 こまつ看護学校 日本工学院専門学校

■一般進学コース[文系のみ]

[私立大学] 金沢工業大(工) 金沢工業大(環境・建築)2名 京都ノートルダム女子大(心理) 共立女子大(文芸) 神戸女学院大(文) 女子栄養大(栄養) 高岡法科大(法) 東京農業大(国際食糧情報) 梅花女子大(心理こども)2名 放送大 北陸学院大(人間総合)14名 北陸大(薬) 武庫川女子大(生活環境) 桃山学院大(経営) 早稲田大(スポーツ科学)

[短期大学] 青山学院女子短期大学 修文大学短期大学部 昭和女子大学短期大学部 星稜女子短期大学 北陸学院大学短期大学部8名 山野美容芸術短期大学

[専修学校] 石川県歯科衛生士専門学校 石川県理容美容専門学校 大原デザインカレッジ専門学校 加賀看護学校 金沢科学技術専門学校 金沢製菓調理専門学校 金沢福祉専門学校 金沢リハビリテーションアカデミー 大阪ダンス&アクターズ専門学校 名古屋モード学園 日本ビジネススクール金沢



ミッションという選択

2003年に中学校の男女共学化および進学コースを導入、2005年の高校男女共学化と、ここ数年で大きく変貌した北陸学院(ミッション)。キリスト教教育のよき伝統を踏まえながら、授業をはじめとするさまざまな改革に着手したその成果は、進学実績の向上や部活動の活性化等に表れつつある。

一般入試と推薦入試、 どちらも躍進した 2010年度大学入試

ミッションには同志社大学への特別推薦枠をはじめ、全国に約400名もの指定校推薦枠があります。例年、多くの生徒が本校の強みである、この推薦制度を利用しますが、近年では一般入試への挑戦者も急増しています。



たとえば「特別進学コース」では、2010年度国公立大学入試において一般と推薦による合格者が同数となり、これまで以上に一般入試での健闘が目立ちました。また、「一般進学コース」から初の早稲田大学合格者が出たことも、注目すべき変化の一つと言えるでしょう。

文武両面で 実績を出せる高校に

「放課後がきちんと存在する学校」でメリハリのある生活を送り、何かに夢中になる体験をすることは、今後の人生において大きな糧となります。

学校改革の中心に、「勉強プラスもうひとつ」を掲げてきたミッションには、勉強と課外活動を両立させながら、推薦制度を上手に利用して夢をかなえた先輩たちがたくさんいます。多彩な進路先で活躍する先輩たちの姿は、文武両面で実績を出せる私立高校としての評価を定着させました。今後は、部活動の活性化にもさらに力を入れ、生徒一人ひとりのより充実した高校生活をサポートしていきます。



2011 OPEN SCHOOL <体験入学のご案内>

下記参加お申し込みは、各小中学校より配布のハガキかFAX、電話、本校ホームページよりお願いします。

北陸学院高等学校 (3年制)

北陸学院中学校 (中高一貫6年制)

2011年7月29日(金)

2011年7月23日(土)

●対象/中学3年生の男女生徒とその保護者
●ところ/金沢市飛梅町1-10
〈お問い合わせ〉TEL.076(221)1944

●対象/小学5・6年生の男女児童とその保護者
●ところ/金沢市飛梅町1-10
※4年生以下の児童ならびに保護者のみの見学もできます。
〈お問い合わせ〉TEL.076(262)3012



中学生のお子さまをもつ保護者の方へ

推薦入試でも公立高校との併願受験が可能

本校の推薦入試では、**公立高校との併願受験が可能です。**つまり、「合格」=「入学」の専願受験以外に、公立高校との併願受験ができるということです。さらに、要件を満たす推薦入試での入学者は、**初年度の授業料が無料**となる「進学サポート奨学金制度」を利用できる特典もあります。推薦入試・進学サポート奨学金制度の詳細については、直接お問い合わせいただくか、本校のホームページをご覧ください。

※現在の内容は2010年度のものであり、今後変更になる場合がございます。

